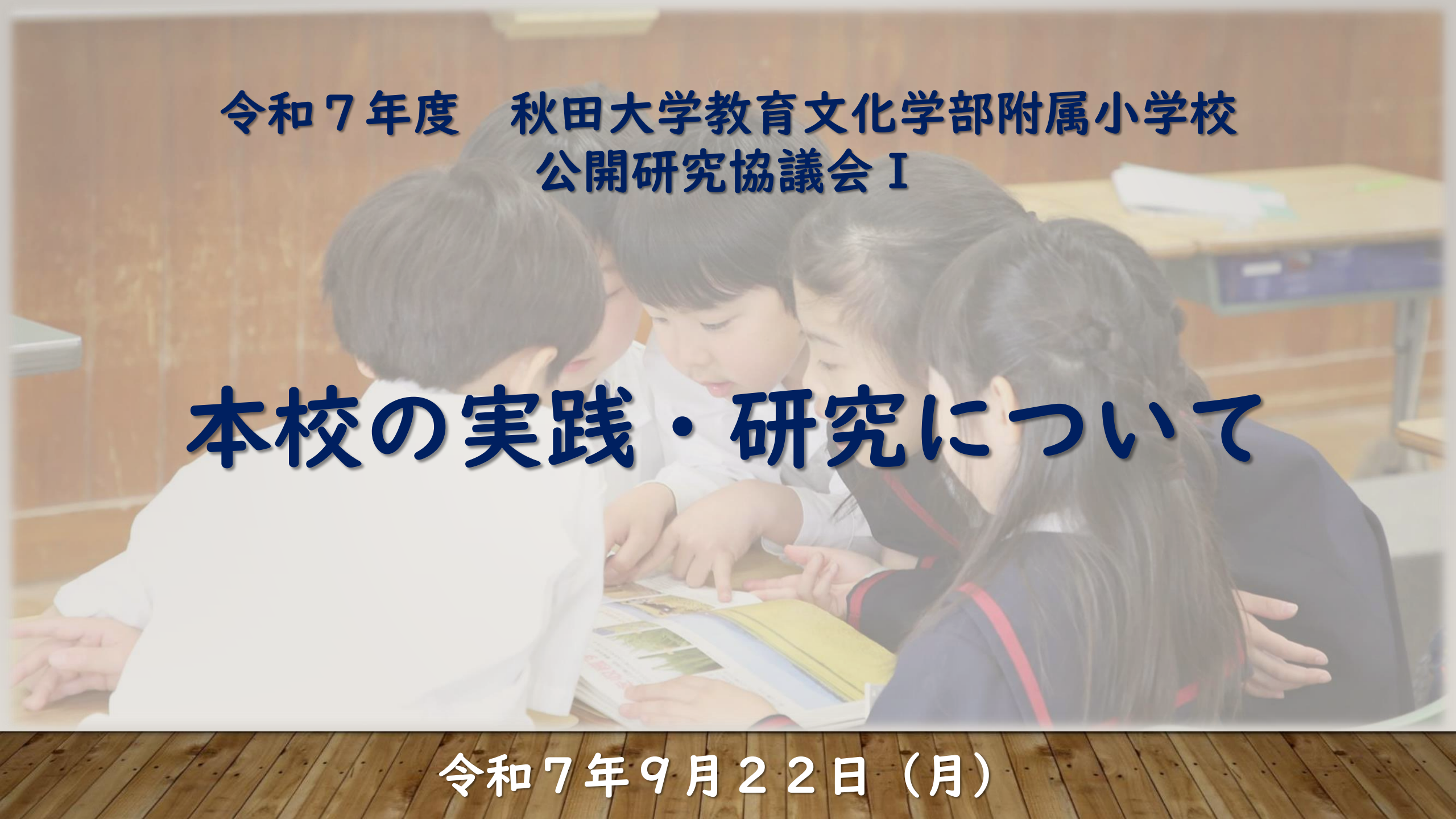




令和7年度 秋田大学教育文化学部附属小学校
公開研究協議会Ⅰ

本校の実践・研究について

令和7年9月22日（月）

R7 研究主題

自律した学習者が育つ
授業デザイン

1 年次重点

子どもが問題解決に没頭する
単元開発

研究の目的

①各教科等における、**自律**した学習者の**具体的な**姿を見いだす。

②自律した学習者の姿が見られる「**授業デザイン**」の要点を明らかにする。

→仮説検証型ではなく、**仮説生成型**の研究

授業デザイン

→ 鹿毛先生の著書を基にして本校として定義

- ・ 授業のすべての局面（授業の**構想**・**展開**・**省察**）に見いだされる。

①**構想**→構成要素をもとに授業を描き出すこと

②**展開**→構想を踏まえ、「しかけ」を駆使しながら働きかけたり、直感的・即興的に対応したりすること

③**省察**→気づきを得て、その後の実践に活かすこと
単元の意味、価値付けをすること

授業デザイン

事前

授業を構想する

○構成要素をもとに授業を描き出す

【構成要素】

- ・ねがい、目標
- ・学習者の実態
- ・学習内容→学習材の価値分析
- ・指導方法→しかけ
 - ①道具や環境
 - ②言語的なしかけ



事中

授業を展開する

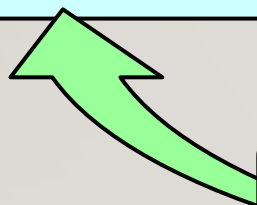
○構想を踏まえ、「しかけ」を駆使しながら働きかけたり、直感的・即興的に対応したりする

提示・説明・指示・発問・
板書・フィードバック

授業を省察する

- ・気づきを得て、その後の実践に活かす
- ・単元の意味、価値付けをする

事後



授業デザイン ①構想

- **学習者の実態**
- **目標、ねがい**
- **学習内容**
- **指導方法**

文章や説明によるまとめに
気が向かない子でも、活動に
没頭できるように…



授業デザイン ①構想

- 学習者の実態
- 目標、ねがい
- 学習内容 → 学習材の価値分析
- 指導方法
 - ①道具や環境としてのしかけ
 - ②言語的なしかけ

授業デザイン ①構想

・指導方法

①道具や環境

登場人物になりきり行動して考える「**演劇的手法**」



②言語的なしかけ

単元名

「**そら組の友達と一緒に楽しもう**」



授業デザイン ②展開

- ・しかけを駆使しながら働きかけたり、直感的・即興的に対応したりすること



提示
板書

・ 説明 ・ 指示 ・ 発問 ・
・ フィードバック



授業デザイン ③省察

- ・ 気づきを得て、その後の実践に活かす

こと

表情、発言、記述などから子どもの内面を解釈し、
手立てに反映させる。

↓ (繰り返し) ↑

再度子どもを見取り、

自分の手立てを評価し、次に生かす。

- ・ 単元の意味、価値付けをすること

子どもの見取りの解像度を上げる取組

授業参観の視点の共有

子どもの姿の**事実**を、教師なりに**解釈**しながら見取る。

【**事実**】

- ・「**何をしたのか (do)**」

【**解釈**】

- ・「**何を考えたのか (think)**」

- ・「**どう感じたのか (feel)**」

- ・「**何をしたかったのか (want)**」



見取った子どものその姿が現れた**要因**を考える。

【**要因**】

背景、性格、

授業デザイン（学習材、教師のしかけなど）

授業者の見取りの記録【R7オープン研】



主に黒色の絵の具で島の中を表現していた彼は、友達との会話をきっかけに他の色も使い始めたようだった。4つの丸が集まっているおかしについて尋ねると、それはグミらしく「だって一つずつ色が違うでしょ。」と得意げに答えた。自分の作品について語り出した彼には、自分の色使いへの自信がうかがえ、彼の中で物語が広がり始めたことを感じた。だからか、その後さらに使用する色の数が増えていった。



その後、色の濃淡のグラデーションを実践する変容も見られたので、取り上げて価値付けたところ、最終的に豊かな色使いの表現につながった。

子どもの表現のよさや工夫している姿を見取って、積極的に価値付けることがその後の表現意欲につながるといふ学びを得た。

授業参観者の見取りの記録【R7オープン研】

児童がなかなか作業に入らずにいる姿が印象的だった。はじめは参観者に緊張しているために、筆が進まないのではないかと感じていたが、よく見ると、パレットの上の青色をじっと見つめ、絵の具を溶かす水の量を少しずつ調整し、色の濃淡を調整していることに気付いた。画用紙に色を塗る前には余った紙に何度も試し塗りをして、理想の青色に近づけようとしている様子だった。この児童は自らが考えた「自分だけの島」に愛着をもっており、こだわって表現しようとしている姿だと感じた。



机間指導で周ってきた菜子先生から「グラデーション使ってみたんだ。きれいだね。」と言われると笑顔になった。自分なりの工夫を認めてもらったことが嬉しかったようだ。先生がいなくなると、また型紙を切り、今度はその紙に絵の具をにじませる技法を使って花火を表現しだした。挑戦してみたグラデーションの表現技法を認められた安心感からか、さらに新しい表現技法に取り組み、作品をよりよくしようと考えたのだろうか。表現したい内容に合わせた技法が準備されていること。教師がそれを見取って価値付ける目をもっていることが重要だと感じた。



教材の理解、授業改善につなげる取組

ワークショップの導入

学習者として提案授業の目玉となる活動を体験
提案授業の背景の専門的な見地からの解説



- ・体験が見取りの解像度を上げる支えになる。
- ・授業者は、学習者の反応やフィードバックから、自身の構想の手応えを確かめられる。
- ・学習材の分析、子どもの姿の価値付けができる。

1 年次重点

子どもが問題解決に没頭する単元開発

- ①素材の価値を分析し、**学習材**として意味付けること。
- ②しかけを構想すること。また、**しかけを駆使して働きかけたり、直感的・即興的に対応**したりすること。
- ③開発した単元が子どもにとってどのような**意味や価値**があったかを省察すること。

1 年次重点

子どもが**問題解決に没頭**する単元開発

「？」や「！」が浮かび、
「調べてみたい」「やってみたい」と
意欲のスイッチがオンになった、心が動いている状態



意欲的に探究している姿

問題解決への没頭

没頭する姿

not 没頭する姿

① 生活科

自分のもの(体験物)をこれからの学びに
つなげていく(愛着)をもって学ぶ姿。

これからの学びとつなぐということ。

✖ 困り感を解決するための集中(図鑑)

② 外国語

意味があるものなら...

なんとかして伝えようとする

今までの学び、使えそうなものを総動員して

✖ 正解・不正解にのみこだわること?

意味はあったかもしれない。

③ 図工

表したいものに合わせて表現技法を

えらんだり調整している。意図をもって
試す姿 ぐじけずに挑戦する。

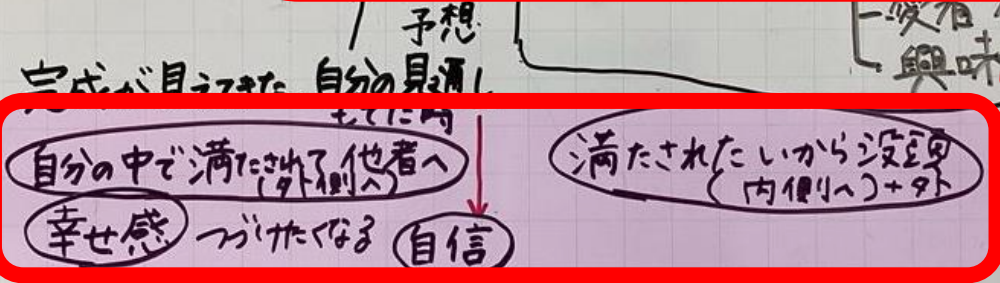
✖ ぐじけずに挑戦している姿 意図をもたない。

没頭

植物・成

友達のお

ある程度は達成はできているが
まだ100%満足はしていない、
さらなる満足感(よりよい解決)を
求めている状態
「まだできるはず、よりよくしたい」



自分のもつ力が使えないか模索している状態
「なんとかして使えるものはないか」

意図的に試行している状態
「これをすればどうなるかな」

活動への集中

活動の取組自体に興味をもち、
それ（作品づくり、問題への解答）に
取り組むことで満足感を得ている状態

没頭する姿 **not 没頭する姿**

① 生活科 つかいねえし、取組むための
欲求にかきまわる
自分のもの（体験物）をこれからの学びに
つなげていく（愛着）をもって学ぶ姿。
これまでの学びとつながるということ。
✕ 困り感を解決するための集中（図鑑）

② 外国語 意味があるもの...
なんとかして伝えようとする
これまでの学び、使えそうなものを総動員して。
正解 不正解にのみこだわること？
意味はあったかもしれない。

③ 図工
表したいものに合せて表現技法を
えらんだり調整している。意図をもって
試す姿 くじけずに挑戦する。
キムクムと線を描いている姿意図をもたない。

没頭している **没頭していない**

① 何かして **熱中**
② 何度か何かが **分かった。**
解決しようとする。 **できた。**
③ 他の人を頼って **技能の**
自分事として。 **レベル**

過程
関わり
教師の拉って価値付け。

④ ただ本を楽しんでいる。
情報として捉えている。
⑤ ただ描いている。
情報があるから、使っている。
引き出し

問題解決への没頭

自分の調べたいものを
選んで調べている → **本を持ってきて
読んでいる** → **他のページや
興味のあるページを
読んでいる**

情報量をコントロール
するしかけ

課題意識 **技能**

作業的な没頭が
必要な場面もある
→ 言試していくうちに...
問題解決にシフトする

活動の終了（作品の完成、問題への正答）に
こだわって取り組んでいる状態

問題解決への没頭

さらなる満足感（よりよい解決）を求めて取り組んでいる状態

自分のもつ力が使えないか模索し、意図的に試行しながら取り組んでいる状態

活動への集中

活動の終了にこだわって取り組んでいる状態

活動の取組自体に興味をもち、それに取り組むことで満足感を得ている状態

本日はご指導よろしくお願いいたします

